

垂井町 留守家庭児童教室だより

平成 31 年 3 月 健康福祉課 子育て支援係 発行
2月の活動実績をご紹介します。



Jアラート発令時の避難方法を確認しました。
サイレンが鳴ったら、窓のない位置に移動します。

命を守る訓練(Jアラート)



指導員は、窓ガラス等の飛散物が飛んでこないように、カーテンを閉めます。

垂井



全員そろっているか確認します。



飛散物から子ども達を守るため、ブルーシートをかぶります。

初めての訓練でしたが、子ども達はとても静かに、素早く避難することができました。

毎日、読書をしているよ



東



定期的なタライピアセンターから本を届けてもらい、併せて、指導員もタライピアセンターに本を借りに行き、子ども達がたくさんの本を読むことができるようになっています。



毎日、読書の時間をつくり、夢中になって黙々と、時には友達と一緒に笑いながら、読書をしています。



百人一首に力を入れています



子ども達一人ひとりが百人一首の句を手で書いて、暗記する時間を作り、指導員に聞いてもらっています。

一対一の対戦です。最初の点数で札を並べます。得意な札を手前に置いたりと考えながら真剣です。

宮代

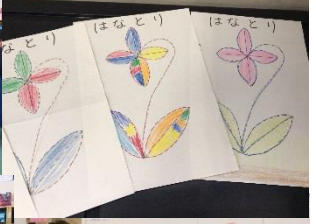


上の句が読まれただけで取れる子ども達もたくさんいました。

おたのしみ集会



じゃんけんに勝ったら、花の絵に色ぬりができるゲームです。思い思いの色を使って、素敵な花を咲かせました。



表佐



毎月、集会の始めに誕生会をしています。

玉入れです。絶妙な力加減で器用に玉を投げ入れる子ども達です。声をかけ合って、とても盛り上がりました。

手洗い・うがい



1月から2月にかけて、インフルエンザが流行しました。学校から帰ってくると、まずは手洗い・うがいをしています。

何も言わなくても、いつもより念入りに手洗い・うがいを心がけている子ども達でした。

府中



こちらの教室だよりは、垂井町ホームページにも掲載しています。